

## アンモニア、アンモニウム化合物詳細結果

## 分析方法

インドフェノール青吸光度法	中和滴定法	イオンクロマトグラフ法

※用いた測定方法の項目に○を記入してください

## アンモニア性窒素の分析結果

試料名	1	2	3	4	5	平均値	標準偏差	変動係数
試料 1								
試料 2								

※分析結果はアンモニウムイオン濃度に換算係数0.7766を乗じた値を記入してください

※単位はmg/Lで記入し、有効数字3桁で記入してください

※複数回測定した場合は、平均濃度を記入してください

※定量下限値未満の場合は、0としてください

## 前処理の詳細

試料 1	配布試料からの分取量(mL)	
	チオ硫酸ナトリウム添加の有無	1. 有 2. 無
	蒸留後の定容量(mL)	
試料 2	配布試料からの分取量(mL)	
	チオ硫酸ナトリウム添加の有無	1. 有 2. 無
	蒸留後の定容量(mL)	



## 中和滴定法(1)

※中和滴定法で測定した場合にのみ記入してください

## 測定法の詳細

滴定法	50mmol/L水酸化ナトリウム溶液の調製	<input type="checkbox"/> 購入(濃度 mol/L) <input type="checkbox"/> 自社調整
	50mmol/L水酸化ナトリウム溶液のファクター	
	滴定に使用するビュレット容量(mL)	

	測定回数	試料	硫酸(25mmol/L)	差引滴定量(mL)	分析結果(mg/L)
		滴定量(mL)	滴定量(mL)		
		a	b		
試料1	1			b-a	有効数字3桁
	2				
	3				
	4				
	5				
	平均値				

	測定回数	試料	硫酸(25mmol/L)	差引滴定量(mL)	分析結果(mg/L)
		滴定量(mL)	滴定量(mL)		
		a	b		
試料2	1			b-a	有効数字3桁
	2				
	3				
	4				
	5				
	平均値				

## イオンクロマトグラフ法(1)

※イオンクロマトグラフ法で測定した場合にのみ記入してください

## 前処理および測定法の詳細

定量法	定量方法	1.絶対検量線法 2.その他	
	注入量(μL)		
	試料導入方法	1.手動 2.自動	
	溶離液		
	分離カラム		
	サプレッサー	1.有 2.無	
	検出器	型式	
種類			
標準液	標準原液の調製法	1.自己調製液 2.市販標準原液 3.その他	
	標準原液の製造元		
	標準液の作成日		
使用機器	イオンクロマトグラフ計 の型式	メーカー名	
		型式	
		購入年月日	

## イオンクロマトグラフ法(2)

※イオンクロマトグラフ法で測定した場合にのみ記入してください

## 試料測定データ

	1	2	3	4	5	平均値	標準偏差	変動係数
試料1のピーク強度								
試料2のピーク強度								
空試験のピーク強度								

## 検量線データ

検量線	$y =$	$\times x +$	直線性	$r^2 =$
-----	-------	--------------	-----	---------

	ブランク	標準液1	標準液2	標準液3	標準液4	標準液5
濃度						
ピーク強度						